

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2015年1月8日

子どもと地域の成長をデザインする住まい

Familink 北海道 ファミリンク



[外観イメージ]

- 子どもの成長をサポートする4ステップの学びの空間「ホームcommons設計」を採用
- フラットな無落雪屋根やスクエアなオフセット窓*によるシンプルでキュービックな外観
- 道産材のアイテムを用意し、地産地消に取り組む地域に根ざした住まい

*建物の奥にセットバックした窓

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 竹中宣雄）は、子どもの成長や家族のコミュニケーションを育む工夫と、北海道の気候風土の特性や地域の活性化を目指した提案を盛り込んだ木質系戸建住宅「Familink（ファミリンク）」を、2015年1月10日に北海道地区限定で発売します。

独自の木質パネル接着工法を採用するミサワホームは、耐震性のほか断熱性や気密性などにも優れており、これまでに南極昭和基地の建物の多くを受注し、また、日本で有数の寒さの厳しい旭川において実証実験棟を建設し寒冷地でも快適に暮らせる住まいの性能や技術を研究するなど、より良い住まいづくりを目指して商品開発を積み重ねてきました。今回発売するファミリンクは、長年培ってきた寒冷地仕様のノウハウを注ぎ込み、メインコンセプトを「子どもと地域の成長をデザインする住まい」として、20代から30代の子育て世代の一次取得者層向けに開発した住まいです。

「子どもの成長」のデザインでは、子どもの成長ステージに合わせて住まいにおける学びの空間をステップアップする「ホームコモンズ設計」を採用し、子どもの成長に伴って伸ばしたい能力や家族とのつながりなどに考慮した暮らし方を提案しています。また、お手伝いしやすい住まいの工夫として、子どもが親と一緒に、安全に料理ができる両面収納キッチンや洗濯物をたためる置き畳[※]スペースなどを用意しました。お手伝いや生活体験を通して、子どもの自発的な意欲や家族のコミュニケーションが自然と育まれます。

「地域の成長」のデザインでは、北海道の気候風土の特性に配慮し、落雪の心配が少ないフラットな無落雪屋根や風雪の吹き込みを防ぐエントランスゲート、スクエアなオフセット窓を設けるなど、シンプルでキュービックなフォルムとしました。立方体を組み合わせた奥行き感と陰影のある豊かな表情の外観は、まち並みにも溶け込みます。また、北海道産材を使用し石狩工場生産された木質接着複合パネルは、120mm厚の高断熱パネルとなっており、熱損失を抑え寒い冬でも快適な室内環境を実現します。また、無垢フローリング[※]や江別レンガ[※]などの北海道産材を用意し、地産地消を推進することで地域の活性化と成長を目指しています。

※オプションとして用意

■その他の特長

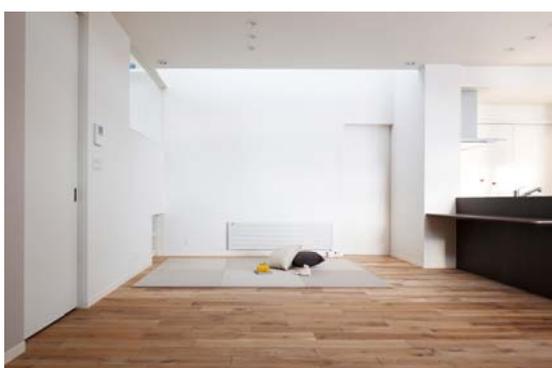
- ・対面式のキッチンやダイニング、リビング、置き畳スペースが一体となった広いLDKは、家族が別々な事をしていても同じ空間にいて自然とコミュニケーションが育まれます。
- ・1階のLDKは天井高約2.7mを確保し、さらに、天井までの高さのあるハイサッシを採用することで、より開放感とゆとりのある空間を実現します。
- ・キッチンやダイニング、洗面所の生活動線については、行き止まりのない「サーキュレーション設計」とすることにより、家事効率が向上します。
- ・ベビーカーや除雪用具などを収納できるシューズクロゼットをはじめ、階段下やキッチン脇の大型収納により、居住スペースがすっきりとして、広々と暮らすことができます。
- ・1階と2階をつなぐセンターヴォイドは、縦のつながりを生み出す吹き抜け空間で、自然と家族の気配を感じられ、通風や排熱の効果ももたらします。

ファミリンクは、110.95㎡（約34坪）から126.06㎡（約38坪）まで、16のベースプラン（東西反転プランを含む）を用意しました。初年度80棟の販売を目指します。

■子どもの成長に合わせた学びの空間「ホームコモンズ設計」

今、“学び”は、従来のつめ込み主義から、コミュニケーション能力や個性を伸ばし、さらに創造性や思考力を高める方向へと変化しています。大学や図書館などでも、共同作業やお互いが刺激し合いながら学べる「ラーニングコモンズ」という空間が増えています。ミサワホームが提案する「ホームコモンズ設計」とは、子どもにとってより良い学びの環境を、乳児期、幼児期、児童期、青年期といった成長に合わせて、家族とのコミュニケーションを大切にしながらそれぞれの学びの空間を確保できる住まいです。

プレイサイト	0～1歳 (乳児期)	どこからでも見通せるリビングに「プレイサイト」を設ければ、子どもが自由に身体を動かしていても安心です。いつでもスキンシップを図れます。
トークサイト	2～6歳 (幼児期)	目が届くキッチン前に「トークサイト」を設ければ、子どもの「なんで？」にきちんと答えてあげられます。お手伝いをはじめる場としても最適です。
ホームワークコーナー	7～12歳 (児童期)	すぐに声を掛けられるリビングに「ホームワークコーナー」を設ければ、いつでも見守ってあげられます。集中力も育みやすい、ほどよい距離です。
ホームコモンズ	13～21歳 (青年期)	子ども部屋とは別に「ホームコモンズ」を設ければ、子どもが部屋にこもりきりになることはありません。親の学ぶ姿も見せてあげられます。



【プレイサイト】



【トークサイト】



【ホームワークコーナー】



【ホームコモンズ】

■ 「子どもの成長」のデザインの特長

ホームcommons設計を採り入れたLDKでは、生活体験や家族との会話などから子どもの創造性や思考力を高めることができます。また、リビングの天井高は約2.7mを確保しており、開放感とゆとりのある空間を実現しています。



【ホームcommons設計を採り入れたLDK】



【天井高約2.7mを確保したリビング】

■ 「地域の成長」のデザインの特長

インテリアには、無垢フローリングやアクセントウォールとして北海道産の内部造作材を用意することで、地産地消を推進し、地域に根ざした住まいとして提案しています。



【江別レンガのアクセントウォール】



【トド松羽目板のアクセントウォール】

■ 「Familink (ファミリンク)」ネーミングの由来

家族のつながりの中で子育てを応援する住まいとして、Family (家族) と Link (つながる) の二つの言葉を重ね合わせてネーミングしました。

■ 商品概要

商品名：「Familink (ファミリンク)」

構造・工法：木質パネル接着工法

推奨プラン数：16プラン (東西反転プランを含む)

販売エリア：北海道地区限定

発売日：2015年1月10日

※販売価格は、販売地域・間取り・仕様などによって異なります。詳細は、お近くのみさワホームの各支店まで。

参考資料

■36-SW〈モデル棟仕様〉平面図 ※置き畳、ファミリーライブラリーなど、オプションを含みます。

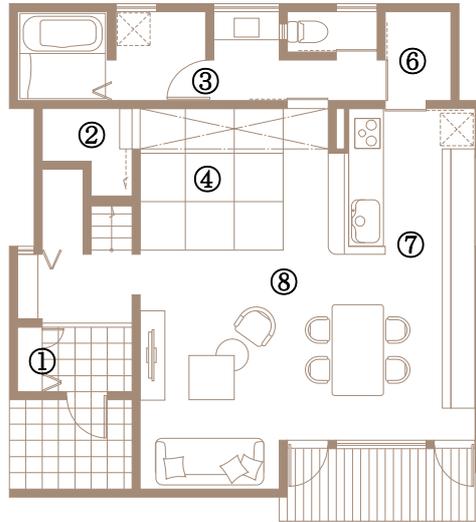
①シューズクロゼット
床が土間仕様で、ベビーカーやゴルフ用具、除雪用具など、濡れたものでもそのまま収納できるため、玄関をすっきりと使えます。

②大型階段下収納
階段下のスペースを有効利用した収納空間は、かさばる物や備蓄品、万が一の時の防災用品などをたっぷりしまえます。

③洗面・脱衣室分離
洗面所と脱衣スペースを分離することで、入浴時のプライバシーを確保します。天候により、室内の物干しスペースとしても活躍します。

④置き畳
リビングやダイニングとつながる落ち着いた畳スペースは、趣味や育児など多目的に使え、プレイサイトの空間としても提案しています。

⑤ファミリーライブラリー
階段の踊り場を有効活用し、思い出の写真も飾れる家族共有の本棚を設ければ、家族のコミュニケーションが深まります。

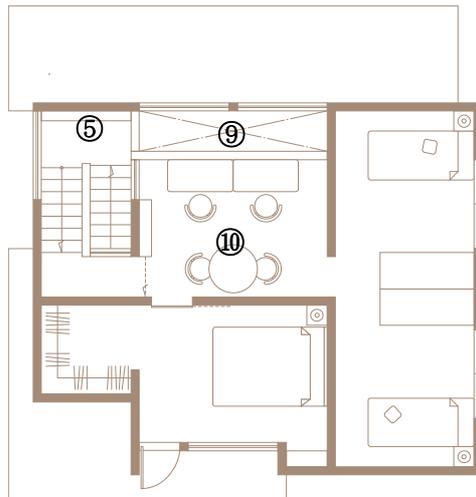


〈1 F〉

⑥大型キッチン収納
食材やキッチン用品も余裕でしまえる大型収納により、キッチンはいつでもすっきりと片付きます。洗面スペースからも出入りできます。

⑦サーキュレーション設計
キッチン、ダイニング、洗面スペースなどの水廻りを、行き止まりのない生活動線とすることで、家事効率が向上します。

⑧LDK 一体設計
LDK と畳スペースを一体にしてゆとりのある空間を作ります。トークサイトやホームワークコーナーの空間としても提案しています。



〈2 F〉

⑨センターヴォイド
上下階に連続した吹き抜け空間は、明るさをもたらすとともに、縦のつながりを生み出し、家族の気配を自然と感じられます。

⑩センターホームコモンズ
ホームコモンズを中心に、ここを經由して子ども室や主室へ入る動線としたことで、親子のふれ合いが自然と増える間取り提案です。

1F 床面積／69.69 m² 2F 床面積／49.25 m² 延床面積／118.94 m² (35.91 坪) 建築面積／75.49 m²

以上

この件に関するお問い合わせ先
ミサワホーム株式会社 経営企画部 広報・IR課
武田路和 平賀理絵子
TEL 03-3349-8088 / FAX 03-5381-7838
Email: Rieko_Hiraga@home.misawa.co.jp